

NHK 香川のニュース

▶ 高松放送局トップ

▶ 全国のニュース



高松放送局

2009年8月2日 14時48分更新

▶ 親子水道教室

▶ 仁尾竜まつり

▶ 水の大切さを学ぶ

▶ 瀬戸内海が育む命

▶ オリーブの工作教室

▶ 求人倍率は過去最低

▶ 四国の産業用電力大幅減

ご覧になりたい都道府県を
地図から選んでください

水の大切さを学ぶ

水不足に悩まされることが多い高松市で、改めて水の大切さについて理解を深めてもらおうという催しが開かれました。

これは、環境保全活動を行っているNPO法人と高松市が高松市中心部の商店街で開いたものです。

このうち暮らしで使われる水の量をクイズ形式で紹介するコーナーでは、▼風呂の湯ぶねが200リットル▼シャワーを1分間出しっぱなしにすると12リットルにもなることが実際に水を入れた2リットル入りのペットボトルをずらりと並べて視覚的に学べるようになっています。

また水を飲み比べるコーナーもあり、訪れた人は浄水技術の向上で水道水の味が良くなっていることなどを確かめていました。

催しを主催したNPO法人の三村彰裕理事長は、「水不足に悩まされる高松市だからこそ、改めて節水について考え、日々の生活に活かしてもらいたい」と話していました。

NHK 香川のニュース

▶ 高松放送局トップ

▶ 全国のニュース

▶ 親子水道教室

- ▶ 仁尾竜まつり
- ▶ 水の大切さを学ぶ
- ▶ 瀬戸内海が育む命
- ▶ オリーブの工作教室
- ▶ 求人倍率は過去最低
- ▶ 四国の産業用電力大幅減

NHK
高松放送局

2009年8月2日 14時48分更新

ご覧になりたい都道府県を
地図から選んでください

親子水道教室

高松市で、夏休み中の子どもたちを対象に水の大切さを学ぶ教室が開かれました。

この教室は、高松市水道局が川添浄水場で開いたもので、市内の小学生と保護者、およそ50人が参加しました。

子どもたちは、浄水場の仕組みについて説明を受けたあと、水の汚れをどれだけ薄めれば飲めるようになるのか実験をしました。

コップの水に、汚れにみたてたインクを垂らし、これを何度も薄めましたが、透明に見えるだけでは飲み水には適さないことなどを学んでいました。このあと、子どもたちは外に出て、薬品を使って水の汚れを浄化する行程などを見学しました。

参加した子どもは、「きょう学んだことを夏休みの自由研究にしたい。水の大切さがわかったので、これからはシャワーの水をこまめに止めて節水したいです」などと話していました。